

フラウト・トラヴェルソとチェンバロによる

J.S. バッハ

BWV1035, 1013, 1032, 1034, 1030

2026年

7月18日(土)

開演 14:00

(開場 13:30)

J

今井館聖書講堂

東京都文京区本駒込 6-11-15

S

B



C



【全席自由】

一般 3,500円

学生 2,500円

(U30、要学生証)

当日各 500円増

A

フラウト・トラヴェルソ

宮戸美晴

チェンバロ

中山結菜

H

フルートと通奏低音のためのソナタ ホ長調 BWV1035
フルートのためのソロ (パルティータ) イ短調 BWV1013
オブリガート・チェンバロとフルートのためのソナタ イ長調 BWV1032
フルートと通奏低音のためのソナタ ホ短調 BWV1034
オブリガート・チェンバロとフルートのためのソナタ ロ短調 BWV1030

多くの人々を魅了し続けている J. S. バッハのフルート作品から 5 曲を選びました。

ホ長調のソナタは当時のフルート（フラウト・トラヴェルソ）では比較的複雑な指使いが必要とされる調性でありながらも笛を吹くことの喜びを感じさせてくれます。イ短調のパーティータはトラヴェルソの最低音から最高音域まで満遍なく使用し、楽器の可能性を追求する無伴奏作品です。オブリガート・チェンバロとのアンサンブルの楽しみに満ちたイ長調ソナタは、第 1 楽章に欠落部分があるため現代の音楽家らによる様々な楽譜が存在します。本公演で使用するのは有田正広氏の補筆版です。ホ短調のソナタは、情感あふれる緩徐楽章と技巧的な急速楽章の対比が印象的な作品で、当時の名手を想定して書かれたことがうかがえます。演奏会の最後にお送りするのはロ短調のソナタです。オブリガート・チェンバロとトラヴェルソが複雑に絡み合い苦しみがき続ける第 1 楽章の後、第 2 楽章ではその美しい音楽によって苦悩から解放されたかに見えますが、第 3 楽章で再び苦痛を伴う怒涛の感情が押し寄せ、昂揚のうちに幕を閉じます。

バッハが残したかけがえのない作品を、中山結菜さんのチェンバロとともにお届けいたします。

宮戸美晴（みやとみはる）

神奈川県立弥栄高等学校芸術科音楽専攻卒業。昭和音楽大学弦管打楽器演奏家 I コースフルート専攻卒業。桐朋学園大学研究生古楽器フラウト・トラヴェルソ専攻修了。ルネサンスから現代までの 6 本のフルートを用いての無伴奏プログラムの演奏会や、バロック・フルートによる室内楽、クラシカル・フルートでのオーケストラへの参加など、ピリオド楽器奏者として様々な演奏活動に取り組んでいる。また、大学在学中から現在まで有田正広氏と多くの演奏会で共演するほか、同氏の公開講座にデモンストレーターとして出演している。

これまでにフルートを甲斐道雄、丸田悠太、木ノ脇道元の各氏に、またフルート、フラウト・トラヴェルソを有田正広氏に師事。

現在、演奏活動の傍らフルート、フラウト・トラヴェルソの講師としてレッスンをを行っている。また各種 SNS や note にて活動報告、出演情報、演奏動画、音楽に関する文章等、様々なコンテンツを発信中。

サロン・ダリトウ Salon d'Aritau のメンバー。

note 宮戸美晴 Miharuru Miyato（フルート、フラウト・トラヴェルソ奏者） https://note.com/flute_miyato

中山結菜（なかやまゆうな）

14 歳よりヒストリカルハープを西山まりえ氏に習い始め、同時にチェンバロも触れる。

桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）に入学し、副科にて上尾直毅氏にチェンバロを師事。

18 歳の時に第 33 回国際古楽コンクール〈山梨〉鍵盤楽器部門第 3 位、ならびに（一般財団法人）チェンバロ振興財団クープラン記念賞を受賞。

2025 年 Guildhall Krebs Harpsichord Competition（ロンドン）第 1 位。

SICHTweisen Harpsichord Competition（ウィーン）Special Prize を受賞。2026 年 10 月には同地フェスティバルにてコンチェルトを演奏予定。

これまでにオルガン、クラヴィコード、フォルテピアノ奏者として多数の演奏会に出演。また、通奏低音奏者として有田正広氏やラ・フォンテヴェルデ等と共演。

現在、チェンバロを渡邊順生氏に師事。

桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻・チェンバロ副専攻を 2026 年 3 月に卒業予定。

2024・2025 年度明治安田クオリティオブライフ文化財団音楽学生奨学生。

お申し込み

●teket（テケト）

<https://teket.jp/16077/62514>



●メール

ma.mi.musica7@gmail.com

（マ・ミ・ムシカ Ma Mi Musica）

メール本文に

① 7 月 18 日 J. S. バッハ演奏会

② お名前（ふりがな）

③ 一般／学生

④ 人数

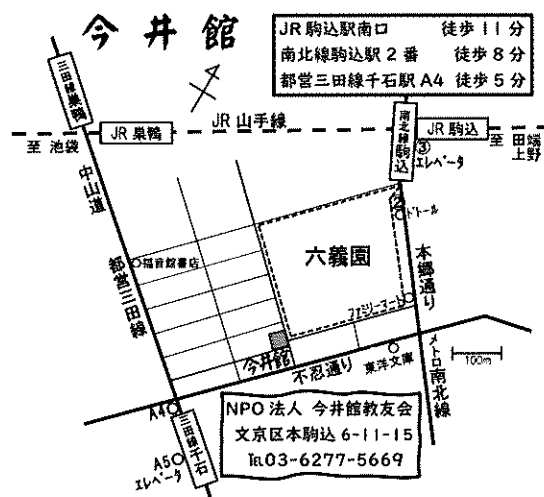
を明記の上、お送りください。

お問い合わせ

マ・ミ・ムシカ Ma Mi Musica

メール ma.mi.musica7@gmail.com

会場・アクセス 今井館聖書講堂



- 本公演への未就学児の方のご入場はご遠慮ください。
- 公演中止の場合を除き、ご入金後の変更やキャンセルはできません。あらかじめご了承ください。